

2016年5月12日

## 認定 NPO 法人「難病のこども支援全国ネットワーク」の 宿泊施設“あおぞら共和国”に可動式間仕切を寄贈

三和シャッター工業株式会社（本社：東京都板橋区／社長：長野敏文）は、認定 NPO 法人「難病のこども支援全国ネットワーク」が山梨県北杜市<sup>ほくとし</sup>で整備を進めている難病や障害のある子どもやその家族の宿泊施設“あおぞら共和国”に可動式間仕切「スライディングウォール」を寄贈しました。

“あおぞら共和国”は、2014年にロッジ1、2号棟と浴室棟1棟が、2015年にロッジ4号棟がそれぞれ完成し、既に活用されています。今回寄贈した可動式間仕切「スライディングウォール」は、空間を状況に応じて簡単に仕切ることができるもので、新しく完成した3号棟内に設置されました。遮音性能も十分に備えているため、宿泊する家族は気兼ねなくくつろぐことができます。

三和シャッター工業をはじめとする三和グループは、2006年に「三和グループ社会貢献倶楽部」を設立し、社会貢献活動の一環として寄付活動を行なっております。寄付先団体は計24団体、3,800万円を超え（2016年3月末時点）、同法人には2012年度より支援を続けております。今後も良き企業市民として社会貢献倶楽部をはじめとした社会貢献活動に取り組み、社会に安全・安心・快適を提供してまいります。



あおぞら共和国の仁志田総支配人(右)から感謝状贈呈



寄贈した可動式間仕切「スライディングウォール」

### 【“あおぞら共和国”について】

難病や障害のある子どもとその家族を支えるために様々な活動を進めている認定 NPO 法人「難病のこども支援全国ネットワーク」が整備を進める“あおぞら共和国”は、難病や障害のある子にとって、病院・施設での生活だけでない旅行を味わわせたい、きょうだい達にも家族旅行の経験をさせたいという思いから、家族でゆつくりと気兼ねなく数日間を過ごす別荘として建国されました。東に八ヶ岳連峰、西に甲斐駒ヶ岳を望める山梨県北杜市<sup>ほくとし</sup>に位置し、広さは約 9900 平方メートル。最終的に宿泊ロッジ6棟、センター棟1棟、浴室棟1棟をはじめ、各種施設を整備する予定で、1日に100人程度宿泊ができる予定です。